



AIとデジタルテクノロジーの力

ひろしま IT EXPO Hiroshima, IT's a solution. 総合展2024

“西日本最大級のIT展示会”

10/24日(木)~25日(金)

会場

広島県立広島産業会館 [西展示館]
広島市南区民文化センター
(広島産業文化センター)

午前10時~午後6時 [最終日は午後5時まで]

入場無料

事業報告書

■主催 ひろしまIT推進実行委員会
(構成団体) 広島県、広島市、広島商工会議所、(公財)ひろしま産業振興機構、中国情報通信懇談会、(一社)広島県情報産業協会

■後援 経済産業省中国経済産業局、総務省中国総合通信局、広島県教育委員会、広島市教育委員会、(独)情報処理推進機構、(公財)広島市産業振興センター、(一社)中国地域ニュービジネス協議会、国立研究開発法人情報通信研究機構、(一社)全国地域情報産業団体連合会、(一社)情報サービス産業協会、(一社)テレコムサービス協会中国支部、(一社)ソフトウェア協会、広島県商工会連合会、(一社)中国経済連合会、広島県商工会議所連合会、広島県中小企業団体中央会、(協)広島インテリジェントセンター、NHK 広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社、日本経済新聞社広島支局、日刊工業新聞社 西日本支社、(公財)中国地域創造研究センター、(特非)ITコーディネータ協会 ※順不同

■運営主体 一般社団法人 広島県情報産業協会

ホームページ

<https://www.hia.or.jp/expo/>

ひろしまIT総合展

検索

お問い合わせ先：(一社)広島県情報産業協会 (082)242-7408

ごあいさつ Message

このたび、2024年10月24日(木)～25日(金)の二日間、広島県、広島市、広島商工会議所、(公財)ひろしま産業振興機構、中国情報通信懇談会、(一社)広島県情報産業協会の6団体による、「ひろしま IT 総合展 2024～未来を拓く：AIとデジタルテクノロジーの力～」を、無事終えることができました。

この「ひろしま IT 総合展」は、昭和62年(1987年)に第一回目を開催して以来、2年に1回のペースで開催し今回が19回目の開催となりました。今回は広島県内外から約100社を超える企業・団体の皆様に参加を頂き、会場いっぱいとなる133のブースを使って、IoT、AI、クラウドコンピューティング、スマートデバイス、VR,AR,MRなど、最新のテクノロジーを駆使した各社の製品、サービスなどを展示して頂くことが出来、さらに出展各社によるプレゼンテーション・セミナーも24コース企画することができました。また、特設ステージでは、広島のIT企業による最新のデジタル技術を紹介する「トークセッション」や、広島ドラゴンフライズとコラボした「体験型フライトシミュレーションゲーム」を開催し、特設コーナーではAIやMR、ARと言った最新の技術を体験頂けるコーナーも企画し、多くの皆様に体験頂くことが出来ました。さらには、同時開催イベントの講演会も、基調講演、特別講演、一般講演と全部で8コースの講演会を開催し、多くの皆様に聴講頂くことができました。それらの結果として2日間で延べ10,554人の方々にご来場を頂き、成功裡に終えることが出来たと考えています。

今、広く世間を見渡すと、持続可能で豊かな未来を拓くために、私たちが解決すべき課題はたくさんあります。「ひろしま IT 総合展」の展示を見て、あるいは、講演会やプレゼンテーションを聴いて頂いたことが、今後そういった課題解決の一助となれば幸いですし、出展各社の皆様方にとりましても、ご来場の方々とのコミュニケーションが、今後の新たな技術や、製品・サービスの開発や導入のヒントに繋がると幸いに思います。まさに、この「ひろしま IT 総合展 2024」を契機として、デジタル技術を駆使した、イノベーションが、この広島の地から創造されることを祈念します。

最後になりますが、ご来場いただいた皆さま、出展いただいた皆さま、魅力的な講演会・セミナーの講師の皆さま、実行委員会を支えてくださった全ての関係団体の皆さまに、実行委員会を代表し心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。



ひろしま IT 推進実行委員会
委員長 上田 康博

(一般社団法人
広島県情報産業協会
会長)

目次 Contents

ごあいさつ	P01
目次・開催概要	P02
オープニングセレモニー	P03
講演会（基調講演、特別講演、一般講演会）	P04
プレゼンテーションセミナー	P11
特設ステージ	P12
特設コーナー	P13
展示会場案内図	P15
出展者（リスト）	P17
広報	P23
出展者アンケート	P25
来場者アンケート	P27
実行委員会名簿	P29

開催概要 Outline

- ・名称 ひろしまIT総合展2024
- ・テーマ ～未来を拓く：AIとデジタルテクノロジーのカ～
- ・会期 2024年10月24日(木)～25日(金)（2日間）
- ・時間 10:00～18:00（最終日のみ17:00まで）
- ・会場 広島県立広島産業会館（西展示館）、広島市南区民文化センター

■主催／ひろしまIT推進実行委員会

【構成団体】 広島県、広島市、広島商工会議所、
（公財）ひろしま産業振興機構、中国情報通信懇談会、
（一社）広島県情報産業協会

- 後援／経済産業省中国経済産業局、総務省中国総合通信局、広島県教育委員会、広島市教育委員会、（独）情報処理推進機構、（公財）広島市産業振興センター、（一社）中国地域ニュービジネス協議会、国立研究開発法人情報通信研究機構、（一社）全国地域情報産業団体連合会、（一社）情報サービス産業協会、（一社）テレコムサービス協会中国支部、（一社）ソフトウェア協会、広島県商工会連合会、（一社）中国経済連合会、広島県商工会議所連合会、広島県中小企業団体中央会、（協）広島インテリジェントセンター、NHK広島放送局、中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、中国新聞社、日本経済新聞社広島支局、日刊工業新聞社西日本支社、（公財）中国地域創造研究センター、（特非）ITコーディネータ協会 ※順不同

- 運営主体／（一社）広島県情報産業協会

□来場者数

日時：10月24日(木) 10:00～18:00 4,723名
10月25日(金) 10:00～17:00 5,831名
合計 10,554名

□規模

出展者数 105企業・団体133ブース

オープニングセレモニー Opening ceremony



ひろしまIT推進実行委員会
委員長 上田 康博

日時：10月24日（木）9:30～10:00
 場所：広島県立広島産業会館西展示館 1F正面ロビー

展示会の開催に先立ち、10月24日（木）午前9時30分からオープニングセレモニーが行われました。

まず、ひろしまIT推進実行委員会の上田康博委員長よりご挨拶があり、その後、広島県副知事による主催者挨拶、ご来賓からのご祝辞が続きました。セレモニーの締めくくりとして、テープカットが行われました。多くのご関係者にご参列いただき、展示会場はオープンと同時にたくさんの来場者をお迎えすることができました。



広島県副知事
玉井 優子



経済産業省中国経済産業局長
實國 慎一様



総務省中国総合通信局長
梅村 研様



テープカット

開会挨拶

ひろしまIT推進実行委員会委員長 上田 康博

主催者挨拶

広島県副知事 玉井 優子

御来賓挨拶

経済産業省中国経済産業局長 實國 慎一様

総務省中国総合通信局長 梅村 研様

テープカット

●御来賓（2名）

経済産業省中国経済産業局長 實國 慎一様

総務省中国総合通信局長 梅村 研様

●主催者（6名）

広島県副知事 玉井 優子

広島市経済観光局長 秋田 耕志

広島商工会議所副会頭 田村 興造

（公財）ひろしま産業振興機構代表理事副理事長 田邊 昌彦

中国情報通信懇談会会長 芦谷 茂

（一社）広島県情報産業協会会長 上田 康博

（ひろしまIT推進実行委員会委員長）

●その他参加者

関係団体等

講演会

基調講演

A-1 広島市南区民文化センター 2F大ホール 参加者:386名

日時:10月24日(木)13:10~14:10

テーマ:モーリーが語る世界のAI・DXについて

講師:モーリー・ロバートソン氏 国際ジャーナリスト/ミュージシャン/コメンテーター



モーリー・ロバートソン氏が広島IT総合展2024で行った基調講演では、彼の個人的な経験と見解を通じて、AIとDX（デジタルトランスフォーメーション）の重要性について語りました。講演はまず、彼の広島での幼少期の記憶から始まりました。彼の父親が原爆被害者を助けるために広島に赴任し、彼もその影響を受けたという背景が述べられました。

モーリー氏は、広島での教育経験とアメリカでの教育経験の違いを詳細に述べました。日本の教育は暗記と規律を重視し、効率的に知識を吸収することに重きを置いているのに対し、アメリカの教育はディスカッションや批判的思考を促進し、個々の意見を尊重する文化があると説明しました。特に、アメリカの教育が基礎研究やパラダイムシフトに注力し、将来的なイノベーションの種を育てる姿勢が強調されました。

彼の話は、日本がかつて製造業で世界をリードしていた時代から、アメリカがデジタル技術で逆転した歴史を辿り、日本が現在直面しているデジタル赤字の問題に繋がりました。日本の企業がクラウドサービスを利用する際に、アメリカの企業に依存せざるを得ない現状を「デジタル小作」と表現し、技術とデータ管理の自立性の欠如が問題であると指摘しました。

モーリー氏は、日本の強みである「ものづくり」や「おもてなし文化」がデジタル技術と融合することで、新たな価値を生み出す可能性があるとして述べました。具体的には、異なる分野や業界間の連携を促進し、イノベーションを推進することが重要であると訴えました。また、広島の平和記念資料館の役割や観光資源を活用し、地域の魅力を国際的に発信することの意義も強調されました。

最後に、彼は広島が持つ可能性について触れ、DXを通じて地域の活性化や平和教育の推進、さらには国際交流の拡大を目指すべきだと述べました。講演は、広島の未来に対する期待と、現代の課題に対する具体的な解決策を提案する形で締めくくられました。



特別講演

A-2 広島市南区民文化センター 2F大ホール 参加者:347名

日時:10月25日(金)10:30~11:30

テーマ:生成AIブームから1年、企業における生成AI活用の最前線を探る

講師:西脇 資哲 氏 日本マイクロソフト株式会社 エバンジェリスト・業務執行役員



生成AIのブームが始まってからおおよそ1年、日々新たな取り組みや発表が続いている。その1年間でのいくつかの事例と、この生成AIがいかにか多様な分野で応用されているかデモンストレーションを交えて解説がなされた。これまで様々な技術テーマで講演依頼されてきたが、生成AIに対する講演依頼は格段に多くなっている。それだけ社会の関心が高くなっている。

これまでコンピュータに何かさせるには、人間が、コンピュータの理解できる言語でのプログラミングや、コマンドで動作を指示する必要があり、一定の知識がないと利用が難しかったが、生成AIはコンピュータが人間に寄り添う形になり、高度なAIの能力を老人から子供まで「誰でも」、「簡単に」、「すぐ使える」ようになったことが生成AIがもたらした大きな変化である。

世界規模で生成AIが利用されているが、日本は利用率が低い。日本の生成AI利用は生成AIの持つ能力を最大限発揮させる前に、利用する側が勝手に生成AIの能力を誤って見切っていることが起因している。

また、セキュリティ面を気にしすぎて、業務で使うデータと生成AIの連携がすすまず、有効な活用ができていないことも活用が進んでいない一因である。

Google検索が良くて、生成AIがダメな理由はどこなのか、生成AIの活用を進めるには、その辺の意識も改革が必要である。

本来生成AIはいきなり100%の回答を得るものではなく、何度も対話することで目的とする答えを出していくツールであるので、誤った回答が得られたからと言って、生成AIはこの程度かと判断するのではなく、さらに対話する技術が求められるのである。

世界に様々な生成AIが存在するが、TOP3の企業が毎年巨額を投資し熾烈なAI能力競争をしている状況であるから、特定の生成AI技術を使うのではなく、様々な生成AIを活用する方がより利益を受けられることになる。

生成AIの能力はMBAを取得でき、医師免許も取得でき、司法試験にも合格できるレベルに達している。

そんな能力を保有する生成AIが誰でも使える状況にあるのだから、使わない手はない。

生成AIを今後活用するためには、あえて生成AIを使う時間を設けたり、それのような課題を作るのではなく、今まさにやっている作業を止めて、生成AIにやらすことを考えるアプローチが必要である。

生成AIは将来の予測はできない。暗黙知の前提指示でなく、明示的に指示を与えるなど一定の使い方を理解しておく必要がある。

生成AIは個別の企業情報システムを理解していないので、生成AIと企業システムを連携することにより、飛躍的に生成AIの活用が進むだろう。

(文責:原田)



一般講演

B-1 広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:85名

日時:10月24日(木)11:00~12:00
テーマ:デジタルで新たな働き方を作り出す
~共創型地域社会の実現に向けて~

基調講演:川島 宏一 氏 筑波大学システム情報系社会工学域 教授

事例紹介:大矢 元起 氏 みらい株式会社 取締役COO

【川島氏の講演】

雇用機会の創出:川島氏は新しい雇用機会を創出する方法について話し、公共の組織の内外で働いた経験を基に、問題解決のための発想や対策を生み出すまちづくりに取り組んでいます。

技術と法律の整合性:技術的には可能でも法律やビジネスプロセス、社内ルールが整っていない問題に何度も直面した経験があると述べました。

全体最適のビジョン:異分野や縦割り組織の壁を越えて全体最適のために協力するビジョンの共有が重要だと強調しました。

テクノロジーの負の面の管理:新しいテクノロジーが生まれる際の歴史的な負の面をどうコントロールするかが重要であり、デジタル化においても同様のビジョンが必要だと述べました。

地域社会のネットワーク化:小さな単位が相互に連携し、ネットワーク型の小規模分散型社会を目指し、データスペクトラムを活用して競争的な協力関係を生み出すことを目指しています。

地方リソースの活用:地方にある問題を地方のリソースで解決し、それを他の地域にも広げることを目指すと述べました。

具体的な取り組み:常総市の避難シミュレーションや認知症の行方不明者の搜索、税金の使い方を投票で決めるシステムなど、具体的な取り組みを紹介しました。

【大矢氏の講演】

未来株式会社の紹介:大矢氏は未来株式会社の活動について説明し、地方に雇用を創出して人口減少を緩やかにするテーマに取り組んでいることを述べました。

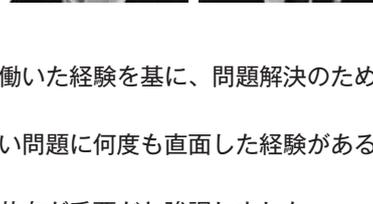
デジタル企業の誘致:デジタル企業を地方に誘致することで人口減少を止める取り組みを紹介し、400自治体以上と話し合いを行いました。

テレワークセンターの設立:熊本県天草市でテレワークセンターを設立し、地域住民や企業に利用される拠点となっています。

デジタルスキルの不足:デジタル技術の不足を補うためのセミナーや講座を開催し、オンラインアシスタントサービスを立ち上げ、300名以上が働いています。

企業との協定:天草市で29社の企業と協定を結び、地域との交流を深める取り組みを進めています。

モデルの普及:地方の問題を解決するためにテレワークを活用し、人と人をつなげるモデルを作ることを目指しています。



一般講演

B-2 広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:92名

日時:10月24日(木)14:30~15:30
テーマ:「社会を止めない。暮らしを止めない。宇宙から」
~衛星搭載合成開口レーダによる広域モニタリング~

講師:石井 孝和 氏 NEC エアロスペース ソリューション統括部 シニアプロフェSSIONAL

①衛星産業広域モニタリングの概要、②各種ユースケース、③挑戦すべき課題とNECの取り組みの3点について講演された。

①衛星ソリューションの概要

・NECの衛星ソリューションの取り組みと、通信衛星、即位衛星、地球観測衛星の3種類の衛星について説明。

・NECの宇宙利用ビジネスの取り組み

商用衛星アスナロ2の開発と運用、データ販売、インフラモニタリングサービスの展開。

インフラ保全管理と防災減災の分野でのサービス展開

合成開口レーダを使ったインフラのスクリーニング技術や防災減災のためのデータ提供。

②各種ユースケースの紹介

環境モニタリング、風水害状況把握、建物の変化検出、大規模盛土造成地のモニタリングなど。

③挑戦すべき課題とNECの取り組み

サービスプラットフォームの開発

日本全国の変異データをアーカイブし、サブスクリプション形式で提供するサービスプラットフォームの構築。



一般講演

B-3

広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:79名

日時:10月24日(木)15:50~16:50

テーマ:流行りの技術を本質から考えてみた

講師:川島 善之氏 IBMコーポレーション オートモーティブCoC 日本IBM自動車産業担当CTO



自動車産業の現状:

- * AIが20年頃から導入され、現在では多く使われている。
- * 中国の自動車市場では電動化が進み、187社のメーカーが存在する。
- * サプライヤー企業は非常に高い競争率を強いられている。

車の機能とソフトウェア:

- * 車の機能はソフトウェアで作成する時代になりつつある。
- * 莫大な数のデータが増えていて、セキュリティの問題も出てきている。
- * 車のソフトウェアコード量は約1億行で、飛行機や戦闘機より大きく増加傾向にある。

開発手法:

- * パーソナライズした機能が増えているため不確実なシステムの開発という状況にある。
- * 「つながる車」では後から車の機能が進化することが起きており、初期段階では未知なシチュエーションが多く発生するため、開発者はシミュレーションを重ねてユースケースを作る必要がある。

アジャイル開発:

- * ユースケース発見に使用することが多い(欧米)。
- * 日本人は答え合わせ用に使いがちである。
- * 「守破離」が重要であり、師匠や指導者から学ぶことが大切である。
教えるを忠実に守る→自分で工夫する→新しい世界を確立。

ITシステムの設計方法:

- * 機能面と非機能面を2つに分類して考えることが大切である。
- * 非機能面とは「どう動くのか」を指し、例えばスループットや応答時間なども考慮する必要がある。

車両APIと標準化:

- * 自動車会社やドメインごとに標準化が進む中、機能安全を含め複雑な仕組みを動かす必要がある。
- * 車の機能はソフトウェアで制御される。

クラウド開発と車の開発:

- * 自動車の場合、複数の規格や機能が乗るため、ツールや環境が異なる。
- * 固定資源のパソコンでは制約があるため、クラウドを使用する必要がある。

生成AIで実際に効果があったこと:

- * 出張処理や承認処理のAI化を実現した。
- * 承認処理は半日かかることもあるが、AIで短縮可能。

パーソナライゼーションと生成AI:

- * 自動車庫入れバック機能を個人の好みに合わせることが考えられる。
- * 生成AI基盤モデルは1つの基盤モデルから多くのタイプのAIを生み出すことができる。

インフラとAI学習:

- * クラウド上でチャットGPTなどのAI機能を使うと便利だが、継続して使い進化させていくにはトレーニングや学習に時間がかかるため大事な要素になる。
- * 現在のクラウドの強みである迅速な配置はできなくなり、自前で持つオンプレ環境を使用した方が安くなってくる。
→InstructLabと呼ばれるオープンソースのLLM強化ツールを利用できる。

AI学習用データとストレージ:

- * 車の学習用データはOEMのクラウドに貯蔵されるが、溜まりすぎてしまう問題がある。
- * 大量のデータが蓄積され、コストがかかるようになる。有効な解決方法を模索する必要性を強調している。
→ストレージの抽象許可技術を用いて解決する(磁気テープを活用)。

CPU能力計算と資源使用量:

- * 車のシステムは資源固定のため注意が必要で、ITの教科書と同じ手順を踏む必要がある。
- * 自動運転開発には、動かないシステムや実車での測定が問題になりがちで、生成AIの活用が重要になる。

要求仕様管理:

- * 多くの企業でエクセルを使用して行われているが、車の場合、日本車のライフサイクルは20年程度と短く、個人のノウハウが失われやすいことから、要求仕様管理の重要性を強調している。→INCOSEの書き方を使う。
(「INCOSE」と呼ばれるシステムエンジニアリングの非営利団体があり、そのシステムエンジニアリング手法のことを言っている模様です。)
- * 生成AIを活用することで、エンジニア不足を補うことが可能になり、若手の人が作りたいものを作ることができるようになる未来が想定されている。

一般講演

B-4 広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:108名

日時:10月25日(金)13:00~14:00
テーマ:「デジタル」の力を使ったまちづくりの可能性ー
広島都心部で考える「スマートシティとは？」

講師:田中 貴宏 氏 広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授



田中貴宏氏の講演は、「デジタルの力を使ったまちづくりの可能性」をテーマに、広島都心部でのスマートシティの実現を考察するものでした。田中氏は広島大学の教授であり、建築学を専門としています。彼はまちづくりや都市計画におけるデジタル技術の活用について、いくつかの具体例を挙げながら解説しました。

まず、田中氏は自己紹介と共に、建築デザインの実例を紹介しました。彼が学生と共にデザインした広島大学のバス待合室やキャンパス内の広場のデザインなどが挙げられました。これらのプロジェクトを通じて、まちづくりにおけるデジタル技術の重要性を強調しました。

次に、田中氏はデジタル技術が都市計画やまちづくりに与える影響について説明しました。特にGIS（地理情報システム）を用いた取り組みが紹介されました。例えば、平成30年の広島豪雨災害時に、GISを用いてボランティア活動の効率化を図った実例を挙げました。このシステムにより、被災地のニーズとボランティアの活動状況を地図上で可視化し、適切な支援を実現しました。

また、空き家対策のプロジェクトも紹介されました。田中氏とそのチームは、防府市でのプロジェクトを通じて、空き家発生の要因を分析し、地域ごとの適切な対策を講じるための支援ツールを開発しました。これにより、効果的な都市計画が可能となりました。

さらに、田中氏は広島都心部の食の魅力を活かしたまちづくりについても言及しました。食べログのデータを用いて、高評価の飲食店が集まるエリアを特定し、それらを活用して都市の魅力を上向きさせる方法を考察しました。

緑化の重要性についても触れられました。広島都心部の緑地率を他都市と比較し、街中の緑を増やすことで得られる多様なベネフィットを強調しました。具体例として、広島市内の緑化プロジェクトや、他都市での先進的な緑化取り組みが紹介されました。

最後に、田中氏はウォークアブルなまちづくりについて説明しました。人々が歩きやすい環境を作るために、人流データを用いたシミュレーションを実施し、街の回遊性を向上させるための具体的な施策を提案しました。

講演の締めくくりとして、田中氏はスマートシティの実例をいくつか紹介しました。加古川市の事例では、見守りカメラや市民参加型のまちづくりプラットフォーム「デンシム」を用いた取り組みが紹介されました。また、東京丸の内「東京オアシス」やニューヨークの「シティーストリートツリーマップ」の事例も取り上げられ、デジタル技術を駆使した快適な都市環境の提案が示されました。

田中氏は、デジタル技術を活用したまちづくりの目的を明確にすることの重要性を強調し、IT分野の専門家との連携の必要性を訴えました。講演は、まちづくりにおけるデジタル技術の可能性と具体的な活用方法について、広範な視点からの考察を提供しました。

一般講演

B-5 広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:137名

日時:10月25日(金)14:20~15:20
テーマ:マツダのDXの取り組みー
マツダデジタルイノベーションの進化による業務構造改革と価値創造

講師:菊池 慎一 氏 マツダ株式会社 MDI&IT本部 本部長



マツダは1960年代に生産現場の合理化を目指してコンピュータを導入し、70年代にはCAD-CAMシステムを自社開発し、デジタル化を進めてきました。1996年のバブル崩壊後は、少量生産でも利益を出すための体制を構築し、デジタル化をものづくり全体に展開。これにより、商品企画から生産準備までをデジタル情報で一貫させ、製品開発・生産の効率化を実現しました。

1996年からものづくりのデジタル化を進化させ、現在は車載ソフトウェア開発やサプライチェーン管理、ソフトウェア・デファインド・ビークル（SDV）の時代に向けた取り組みを進めています。これらを支えるため、インフラの進化やデジタル人材の育成にも注力しています。

2010年代には経営方針を「ブランド価値経営」に転換し、デジタルイノベーションは業務効率化から価値創造のためのエネイプラーとして進化しました。魂動デザインの開発を始めとして、衝突シミュレーション作業やエンジン開発でも新たな価値の創造に向けて改善に取り組んでいます。

デジタル人材の育成とAI活用への取り組みとして、マツダは2025年までに全社員がAI・IoTを活用できるスキルを持つことを目標に、デジタル人材育成を進めています。具体的には、初心者向けに基礎教育を提供し、中級者には実務を通じてスキルを磨く機会を提供しています。また、AI道場を設立し、社内の効率化を支援する活動を進めています。

生成AIを使った業務効率化も進めており、社内情報の検索や分析をAIに任せ、業務の迅速化を図っています。データプラットフォームの整備により、全社員が必要なデータを迅速に活用できる環境を整備しています。

マツダは「共生・共創」の理念の下、新たな価値創造を目指しています。デジタルイノベーションを通じて、人とITが共創する社会的価値を創出し、2030年には生産性を倍増させ、より付加価値の高い業務へシフトすることを目指しています。デジタル人材の育成や技術革新が進む中、マツダは社会に貢献し、走る喜びを提供し続けることを目標にしています。

一般講演

B-6

広島市南区民文化センター 2Fスタジオ 参加者:85名

日時:10月25日(金)15:40~16:40

テーマ:MR/VRでビジネスがどう変革するか

講師:マラカド・ガレル氏 Meta Reality Labs B2B 日本事業統括



メタフォーワークとエデュケーションに関する講演

- ・講師は、Meta Reality Labs B2B 日本事業統括のマラカドガレル氏。
- ・Metaのミッションはコミュニティづくりを応援し、人々をつなげるプラットフォームを提供すること。
- ・技術の進歩に伴い、MR（複合現実）やVR（バーチャルリアリティ）の重要性が増している。
- ・Quest 3は、外の世界を鮮明に見えるように設計されており、手で操作できる機能が追加された。
- ・Metaは、テクノロジーをより多くの人々が使えるようにすることを目指している。
- ・オリオンというスマートグラスのプロトタイプが発表され、様々なユースケースに対応可能。
- ・将来的には、ARグラスが一般的なコミュニケーションデバイスとなることを目指している。
- ・新しい技術は、ホログラムの作成など、未来の体験を提供する可能性を秘めている。

Quest 3とメタバースにおけるエコシステムの重要性

- ・デベロップメントキットは半年以内に提供予定。
- ・Quest 3は個人向けに販売され、エコシステムの重要性を強調。
- ・Metaは多くのエコシステムパートナーと協力している。
- ・ユースケースは主に学習・トレーニング、デザイン・製造、会議・コミュニティ作りの4つ。
- ・学習とトレーニングが全ユースケースの約50%を占める。
- ・日本では安全トレーニングの意識が高く、効率も世界トップクラス。
- ・VRを用いたトレーニング事例として、ファイザーのワクチン製造工程のトレーニングが紹介された。
- ・ガス漏れや危険物などの訓練はVRで行うことで安全にリアルな体験が可能。
- ・航空会社もMRを用いたトレーニングによりコスト削減と体験者増加が実現。
- ・建築業界では事前にMRを使った検証がコスト削減に寄与している。

教育における新しい技術の活用とそのフィードバック

- ・企業の新しい働き方を学ぶため、IT管理やセキュリティの重要性が議論された。
- ・Quest for Businessというアプリケーションを開発し、ユーザーやデバイス管理、アプリ配信を行う。
- ・教育機関でのユースケースとして、韓国のオンライン教育の事例が紹介された。
- ・スウェーデンのNPOでは、ダイバーシティ教育のためのトレーニングが行われている。
- ・ハーバードビジネススクールが卒業生向けにオンラインでの交流を実施している。
- ・VRやMR技術を用いた教育の将来性が期待されている。
- ・メタバース利用時のゴーグルによる酔いや疲労感についての質問があった。
- ・技術的な改善や人間の動きの再現が課題として挙げられた。
- ・競争に対してオープンなシステムを提案し、価格設定に配慮する意向が示された。
- ・エコシステムの重要性と、地域の開発者との連携が強調された。

企業のコミュニティ形成について

- ・海外企業は自社の成果を大々的にアピールする傾向があり、日本企業は自慢を控える傾向がある。
- ・コミュニティの形成が重要であり、IT企業同士の協力が求められている。
- ・テレワークからの出社を推奨しており、週3日の出社を促している。
- ・新入社員含めて社員のためにフェイス・トゥ・フェイスのコミュニケーションが重要である。
- ・アイデアの創出には対面での議論が必要である。

講演会・ホール・スタジオ スケジュール一覧

□ ホール ■ スタジオ

24日(木)		25日(金)	
10:00			
30			
11:00	B-1 11:00~12:00 一般講演 基調講演: 川島 宏一氏 テーマ: 「データで人がつながる地域社会の実現に向けて」 事例紹介: 大矢 元起氏 テーマ: 「日本の端から日本を元気に～テレワークが生み出す持続可能な地域社会～」	A-2 10:30~11:30 特別講演 講師: 西脇 資哲氏 テーマ: 生成AIブームから1年、企業における生成AI活用の最前線を探る	
30			
12:00			
30			
13:00	A-1 13:10~14:10 基調講演 講師: モーリー・ロバートソン氏 テーマ: モーリーが語る世界のAI・DXについて	B-4 13:00~14:00 一般講演 講師: 田中 貴宏氏 テーマ: 「デジタル」の力を使ったまちづくりの可能性 -広島都心部で考える「スマートシティとは?」	
30			
14:00	B-2 14:30~15:30 一般講演 講師: 石井 孝和氏 テーマ: 「社会を止めない。暮らしを止めない。宇宙から」 ~衛星搭載合成開口レーダによる広域モニタリング~	B-5 14:20~15:20 一般講演 講師: 菊池 慎一氏 テーマ: マツダのDXの取り組みー マツダデジタルイノベーションの進化による 業務構造改革と価値創造	
30			
15:00	B-3 15:50~16:50 一般講演 講師: 川島 善之氏 テーマ: 流行りの技術を本質から考えてみた	B-6 15:40~16:40 一般講演 講師: マラカド・ガレル氏 テーマ: MR/VRでビジネスがどう変革するか	
30			
16:00			
30			
17:00			
30			
18:00			

プレゼンテーションセミナー

展示会場内セミナー会場 (定員:50名)

10月24日(木) 11:30~17:40 プレゼンセミナー 12コース

セミナー室A

セミナー室B

11:30 C-01 株式会社インターネットイニシアティブ
全国で導入が進むSASE/SSEソリューションの最新動向
 原 毅 氏
12:10 株式会社IJグローバルソリューションズ ビジネス統轄本部 ビジネス開発本部 DX戦略企画部

11:30 D-01 オープン株式会社
社内に埋もれているDX推進人材を発掘！現場RPAによる成功事例のご紹介
 越智 絢巳 氏
12:10 BizRobo!事業部 営業本部 第三営業部 広島拠点・中国エリア担当

13:00 C-02 株式会社中国新聞社
地域プラットフォーム「たるボ」を使ったソリューション
 畑山 尚史 氏 メディア開発局

13:00 D-02 セイ・テクノロジーズ株式会社
マンパワー不足を解決！設定仕様書作成の工数削減サービス
 13:40 岸 裕介 氏 テクニカルサービス部

14:00 C-03 株式会社ミウラ
UI拡張で解決！システム改修なしのシステム改善術
 吉田 正己 氏
 ソリューション営業部

14:00 D-03 サイボウズ株式会社
**業務改善アイデアが見つかる！
 キントーンで全社の課題を芋づる解決**
 14:40 川谷 直樹 氏 営業本部 中国営業グループ

15:00 C-04 株式会社SmartHR
**DXを進める取っ掛かりは？
 多くの企業が人事労務DXをまずは始める理由**
 15:40 春花 祐太 氏 ブランディング統括本部

15:00 D-04 ウイングアーク1st株式会社
生成AIを業務に適用させる活用のポイントとは！？
 大島 幸男 氏
 15:40 dejiren事業開発部 部長

16:00 C-05 株式会社エネコム
**サイバーセキュリティ対策におけるログ分析の重要性
 - EneWings Security Managementで始めるセキュリティ運用のススメ -**
 伊藤 峰行 氏
 16:40 ソリューションサービス部

16:00 D-05 SCSK株式会社
**巧妙化するサイバー攻撃に立ち向かう！
 KnowBe4で実現する最強のセキュリティ教育**
 龍湖 愛佳 氏
 16:40 ネットワークセキュリティ事業本部 事業推進部 事業企画課

17:00 C-06 SCSK株式会社
**NVIDIA Omniverseが変える製造業:AI外観検査の
 効率化と工場のリアルタイム可視化**
 丸花 一展 氏
 17:40 中部関西プロダクト・サービス事業本部 デジタルファクトリー部

17:00 D-06 HENNGE株式会社
**DX推進の足元をすくわれないために！
 ~メールやストレージのファイル管理と従業員教育~**
 奥谷 慶行 氏
 17:40 Partner Sales Planning Section, Deputy Section Manager

10月25日(金) 10:30~16:40 プレゼンセミナー 12コース

セミナー室A

セミナー室B

10:30 C-07 株式会社ピーシーシー
**購買部門必見！製造業における
 購買業務デジタル化のススメ**
 木本 洸介 氏
 11:10 株式会社エクス 営業統括本部

10:30 D-07 サイバーリーズン合同会社
**ランサムウェア攻撃の脅威から組織を守る！
 実例と対策で考える具体的なアクション**
 菊川 悠一 氏
 11:10 マーケティング本部 マーケティングマネージャー

11:30 C-08 TOPPAN株式会社
TOPPANの製造系DXサービスと活用事例のご紹介
 木内 寛 氏
 12:10 中四国事業部 ビジネスイノベーション部

11:30 D-08 株式会社エクレクト
ナレッジ管理とAIで実現する業務効率化と次世代への備え
 渡部 是三 氏 CX Consulting事業部
 12:10 舛田 晃平 氏 CX Curation事業部

13:00 C-09 株式会社インターネットイニシアティブ
**ワークスタイル改革を実現する安全・快適な
 デジタルワークスペース実践への道！**
 13:40 末 洋志 氏 九州・中四国事業部 九州支社 事業推進部 副部長

13:00 D-09 株式会社ソフトクリエイト
**生成AIはじめの一歩。
 今更聞けない企業内への安全な生成AI導入**
 13:40 畠山 覚 氏 製品開発部

14:00 C-10 株式会社ミウラ
**DX成功の鍵:長期運用を実現する最適かつ
 効果的なソリューションのご紹介**
 14:40 兼田 僚 氏 ソリューション営業部

14:00 D-10 ITPOINT合同会社
人事担当者必見!! AIを活用したメンタルヘルス対策
 福島 航介 氏
 14:40 ICT事業部

15:00 C-11 株式会社広島情報シンフォニー
40分で理解する Microsoft 365の全体観
 15:40 宮川 裕穂 氏 営業支援部

15:00 D-11 株式会社G.FLEX
業務改善はこれひとつ！低価格・簡単・高機能なクラウドサービス！
 15:40 藤井 祐貴 氏 クラウドサービス事業部

16:00 C-12 エムオーテックス株式会社
**“経産省セキュリティ格付け制度”の最新情報を読み解く
 いち早く星を獲得するために今できることは？**
 原田 洋司 氏
 16:40 営業本部 営業企画部 副部長

16:00 D-12 HENNGE株式会社
**DX推進の足元をすくわれないために！
 ~メールやストレージのファイル管理と従業員教育~**
 奥谷 慶行 氏
 16:40 Partner Sales Planning Section, Deputy Section Manager

最新IT / デジタル技術に触れられるトークセッション

登壇：セッション① 株式会社ビーライズ、TOPPAN株式会社 他
 セッション② 株式会社インターフェース、デジタルソリューション株式会社
 日時：セッション① 10月24日（木）11:00～、10月25日（金）13:00～
 セッション② 10月24日（木）14:00～

広島県のIT企業による最新デジタル技術を紹介するトークセッションを開催いたしました。

セッション①では、TOPPAN株式会社 榎窪 隆一様、株式会社エネコム山口 純司様、株式会社ビーライズ太田 一希様、貴船美紅様をスピーカーに迎え、観光や地域振興に新たな可能性をもたらすと期待されている仮想空間「メタバース」をテーマに、山口県や鳥取県などの自治体メタバース開発事例を紹介しながら、メタバースの最新動向や活用するメリット、活用を成功させる考え方について解説いたしました。

2日間を通して、多くの方にご覧いただき、新たなデジタル技術活用のヒントとなる情報を提供いたしました。

BeRISE Flight/ビーライズフライト 広島ドラゴンフライズver

日時：10月24日（木）12:00～、15:00～
 10月25日（金）11:30～、14:00～

Bリーグ初優勝を果たし、今勢いに乗る広島ドラゴンフライズとコラボした体感型フライトシミュレーションゲームが楽しめるゲームコーナーを開催いたしました。このゲームは株式会社ビーライズが開発し、広島ドラゴンフライズのマスコットキャラクター「モヒカンアビィ」を体の動きで操作し、飛距離を競うゲームです。

参加者全員に参加賞を、最高得点者には広島ドラゴンフライズのホームゲームのペア観戦チケットをプレゼントいたしました。チケットを目指して多くの方にプレイいただき、2日間で100回以上プレイいただきました。



提供：株式会社ビーライズ

総合MC: 藤原あずさ（株式会社ビーライズ・10月24日のみ）

特設ステージには、総合司会として藤原あずささんが登場いたしました。藤原さんはSTU48の元メンバーで、グループ時代から広島を中心に活動しており、現在もテレビやラジオで活躍し、地域の魅力を発信しています。広島のイベントや地元企業とのコラボにも多く関わり、地元との結びつきが強い彼女が、トークセッションやゲームコーナーをさらに盛り上げました。



特設コーナー

産業会館（西展示館）展示会場内特設ステージ

BeRISE BOX—デジタルとリアルが融合する、最先端デジタルテクノロジーを体験！

日 時:10月24日（木）10月25日（金）終日

「BeRISE BOX」では、株式会社ビーライズ協力の元、AIとXR技術を駆使して、次世代の働き方や生活を体験できる特設コーナーを展開いたしました。参加者が未来の技術を身近に感じられるインタラクティブな体験を提供し、デジタル技術がどのように日常やビジネスに変革をもたらすのを楽しみながら理解できる展示を行いました。

2日間で400名を超える来場者の皆様にお楽しみいただき、「VRの体験は初めてだったがとてもおもしろかった」「AI技術の進化を感じることができた」などのお声をいただきました。



展示コンテンツ

①AI体験コーナー

AIを搭載したバーチャルヒューマン・リゼがブースの総合案内としてデジタルサイネージに現れ、お越しの皆様を明るくお迎えしました。リゼは、ブース内で体験できるコンテンツや「ひろしまIT総合展」の詳細について、分かりやすく案内します。リゼとの対話を通じて、最新の技術情報に触れながら、展示会の内容をスムーズに楽しむことができる展示となりました。



②AR体験コーナー

このコーナーでは、アプリのダウンロード無しでARを体験できる展示を行いました。スマホでQRコードを読み取るだけで、画面内に四季折々の美しい風景が広がります。バーチャルヒューマン・リゼがスマホ内に登場し、操作方法をレクチャーすることで簡単に好きな季節の風景を手軽に楽しむことができます。



③VR/MR体験コーナー

最新のMRデバイス「Meta Quest 3」を装着し、高所落下体験や、遠隔支援体験など、様々なコンテンツを体験することができる展示を行いました。様々な場面でのVR/MRの活用事例と、デバイスの進化と、デジタル技術の進化を、実際に体験しながら理解できるコーナーです。

【コーナー展示内容】

・マルチプレイMR

プレイ人数は5人で、VRゴーグルを被って5人がメタバース空間に入り、協力して空間内に現れる遊園地の”困りごと”を解決する体験です。設計やデザインなどに活用できるアプリケーションです。

・遠隔支援MR

指示者と作業者の2名で行う体験で、指示者のPCから離れた場所にある作業者VRに指示を飛ばし、作業者は目の前にある部品を組み立てます。離れた場所においてもその場に合わせた作業指示が可能になります。

・安全教育VR

現場作業時に気をつけるべきポイントを、VRで危険体験をすることで教育することができます。作業者の安全意識改革を促すアプリケーションです。



展示会場案内図

■ 展示会場・プレゼンテーションセミナー
広島県立広島産業会館 西展示館

■ 基調講演他カンファレンス、同時開催イベント
広島市南区民文化センター

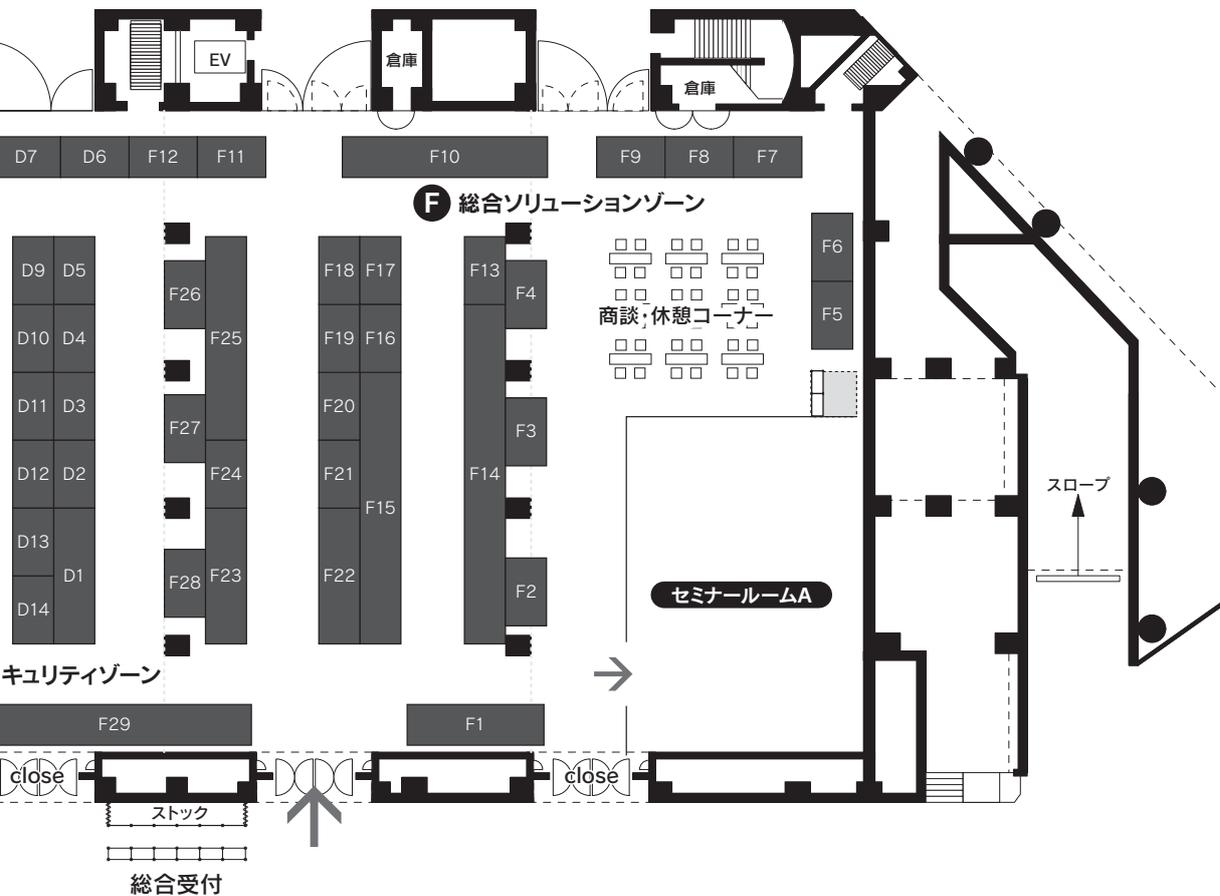


参加企業団体一覧

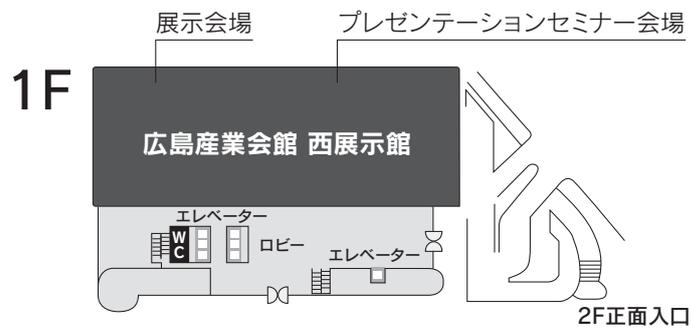
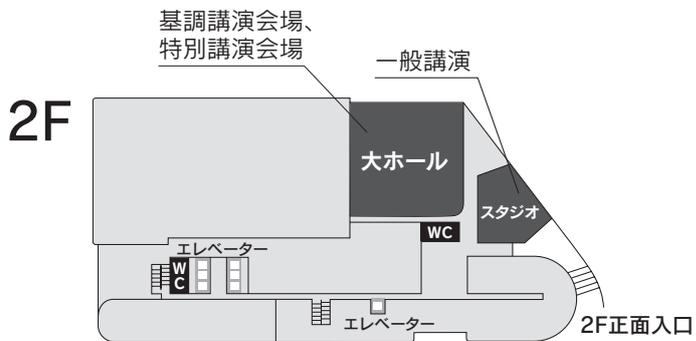
A 省人化・働き方改革ソリューションゾーン	
A-01	株式会社エコー システム
A-02	株式会社PR TIMES
A-03	株式会社ハイエレコン
A-04	セイ・テクノロジーズ株式会社
A-05	SOMPOひまわり生命保険株式会社
A-06	ITPOINT合同会社
A-07	ソニービズネットワークス株式会社
A-08	EIZO株式会社
A-09	株式会社エクレクト
A-10	株式会社キーエンス
A-11	サイボウズ株式会社
A-12	広島総合警備保障株式会社
A-13	株式会社ネクストビジョン
A-14	スペースキャンプ株式会社
A-15	株式会社G.FLEX
A-16	株式会社経営管理センター
A-17	ロボフィス株式会社
A-18	ワールドビジネスシステム株式会社
A-19	オープン株式会社
A-20	株式会社ミウラ
A-21	株式会社ナテック
A-22	株式会社アイ・エス・シー
A-23	ソフトブレン株式会社
A-24	株式会社ネクスト・テクノロジ
A-25	テクノホライゾン株式会社
A-26	北都システム株式会社

A-27	応研株式会社
A-28	株式会社オクムラ
A-29	株式会社ラクス
A-30	株式会社SmartHR
A-31	株式会社インフォディオ
B IoT&AIソリューションゾーン	
B-01	SBテクノロジ株式会社
B-02	株式会社シムトップス
B-03	佐鳥電機株式会社
B-04	株式会社ソフトクリエイト
B-05	MIHiA (メイドインひろしまIoT協議会)
B-06	株式会社インタフェース
B-07	ヒロコン株式会社
B-08	平和情報システム 株式会社
B-09	株式会社 中電工
B-10	株式会社コピー
B-11	株式会社エンファンス/株式会社アレックス
C VR&モバイルゾーン	
C-01	テレビ新広島
C-02	株式会社ビーライズ
D クラウド&情報セキュリティゾーン	
D-01	株式会社両備システムズ
D-02	SCSK株式会社
D-03	株式会社エネコム
D-04	ピー・シー・イー株式会社
D-05	株式会社TOKAIコミュニケーションズ
D-06	アルプシステムインテグレーション株式会社

D-07	ブルーテック株式会社
D-08	HENNGE株式会社
D-09	株式会社アントアント
D-10	サイバーリズン合同会社
D-11	ひろぎんITソリューションズ株式会社
D-12	株式会社東京ファクトリー
D-13	デジタルアーツ株式会社
D-14	エムオーテックス株式会社
D-15	株式会社オービックビジネスコンサルタント
E 公共&アカデミックゾーン	
E-01	安田女子大学
E-02	広島大学
E-03	広島工業大学
E-04	広島情報専門学校
E-05	広島市立大学
E-06	広島市・公益財団法人広島市産業振興センター (株式会社デイ・テライト)
E-07	県立広島大学
E-08	NHK広島放送局
F 総合ソリューションゾーン	
F-01	株式会社ビーシーシー
F-02	株式会社ミックス
F-03	株式会社 大塚商会
F-04	中国電設工業株式会社/NECネットエスアイ株式会社
F-05	株式会社LEAGUE
F-06	石田データサービス株式会社
F-07	株式会社ウイン
F-08	ピープルソフトウェア株式会社
F-09	株式会社中国新聞社



- 総合受付**
- F-10 TOPPAN株式会社
TOPPANデジタル株式会社
TOPPANエッジ株式会社
 - F-11 株式会社コア 中四国カンパニー
 - F-12 株式会社ジェイテック
 - F-13 株式会社エーティテクノ
 - F-14 株式会社日立製作所
株式会社日立ソリューションズ西日本
株式会社日立システムズ
株式会社日立産業制御ソリューションズ
株式会社ニッセイコム
 - F-15 株式会社ソルコム
 - F-16 株式会社アイ・オー・データ機器
 - F-17 ウイングアーク1st株式会社
 - F-18 東亜ソフトウェア株式会社
 - F-19 株式会社ソリトンシステムズ
 - F-20 NECネクサソリューションズ株式会社
 - F-21 株式会社BCC
 - F-22 株式会社サンネット
 - F-23 株式会社広島情報シンフォニー
 - F-24 OEC株式会社
 - F-25 株式会社NTTデータ中国
 - F-26 桜井株式会社
 - F-27 株式会社ダイコーIWS
 - F-28 株式会社ミロク情報サービス
 - F-29 株式会社インターネットイニシアティブ
 - F-30 株式会社コトブキソリューション



出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
 情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

A 省人化・働き方改革 ソリューションゾーン

A-01 株式会社エコー・システム

広島市南区金屋町 3-13 タミヤビル 5F
 ☎ 082-264-5512 FAX 082-264-5517
 🌐 <https://www.echosystem.co.jp/>

A-02 株式会社 PR TIMES Jooto 事業部

東京都港区赤坂 1-11-44 赤坂インターシティ 8F
 ☎ 03-5770-7888
 🌐 <https://www.jooto.com/>
 ✉ kento.uekado@prtimes.co.jp

A-03 株式会社ハイエレコン

広島市西区草津新町 1丁目 21-35
 ☎ 082-279-8005
 🌐 <https://www.hek.co.jp/>
 ✉ hek-pkg-grp-ml@hek.co.jp

A-04 セイ・テクノロジーズ株式会社

東京都文京区水道 1-12-15 白鳥橋三笠ビル 8F
 ☎ 03-5803-2461
 🌐 <https://www.say-tech.co.jp/>
 ✉ sales@say-tech.co.jp

A-05 SOMPO ひまわり生命保険株式会社

広島市中区基町 13-9 東洋証券 広島スクエア 9階
 ☎ 050-2016-8668
 🌐 <https://www.himawari-life.co.jp/>
 ✉ Teppey_fukui4@himawari-life.co.jp

A-06 ITPOINT 合同会社

広島県福山市駅前町万能倉 452-1
 ☎ 084-979-4542
 🌐 <https://itpointllc.jp/index.html>
 ✉ information@itpointllc.jp

A-07 ソニービズネットワークス株式会社

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 23階
 ☎ 0120-963-350
 🌐 <https://biz.nuro.jp/>
 ✉ pr@sonybn.co.jp

A-08 EIZO 株式会社

広島市中区八丁堀 14-4 JEI 広島八丁堀ビル 5階
 ☎ 082-535-7701
 🌐 <https://www.eizo.co.jp/>

A-09 株式会社エレクト

広島市南区段原南 1-3-53 18F
 ☎ 03-6407-0706
 🌐 <https://eclct.co.jp/>
 ✉ info@eclct.co.jp

A-10 株式会社キーエンス

大阪市東淀川区東中島 1-3-14
 ☎ 06-6379-1141
 🌐 <https://www.keyence.co.jp/products/software/rpa/rk/pr/168592001.jsp>
 ✉ nakayamar@keyence.co.jp

A-11 サイボウズ株式会社

広島市南区松原町 2-62 広島 JP ビルディング 12階
 ☎ 050-3116-2408
 🌐 <https://cybozu.co.jp/>
 ✉ sales-hiroshima@cybozu.co.jp

A-12 広島総合警備保障株式会社

広島市安佐南区西原 8-34-3
 ☎ 082-871-2200
 🌐 <https://www.hsk-inf.co.jp/>
 ✉ hskdesk@hsk-inf.co.jp

A-13 株式会社ネクストビジョン

広島市中区榎町 2-15 榎町ビュロー 6F
 ☎ 082-235-1576
 🌐 <http://www.nextvision.co.jp>
 ✉ sol@nextvision.co.jp

A-14 スペースキャンプ 株式会社

広島市中区立町 2-1 立町中央ビル 9F 税理士法人 CUBE 内
 ☎ 050-5235-4442
 🌐 <http://spacecamp.co.jp>
 ✉ office@spacecamp.co.jp

A-15 株式会社 G.FLEX

広島市中区袋町 4-31 合人社袋町ビル 3F
 ☎ 082-543-2740
 🌐 <https://www.flexcrm.jp/>
 ✉ sales@gflex.co.jp

A-16 株式会社経営管理センター

広島市中区八丁堀 15-10 セントラルビル 6階
 ☎ 082-502-3222
 🌐 <https://www.bmc-it.com/>
 ✉ t.ohtsuka@bmc-net.co.jp

A-17 ロボフィス株式会社 中国事業部

広島市南区京橋 1-7 アスティ広島京橋ビル 1F
 ☎ 070-2835-3573
 🌐 <https://www.rpa-roboffice.jp/>
 ✉ t.inoue@rpa-roboffice.jp

A-18 ワールドビジネスシスコム株式会社

広島市南区的場町 1丁目 1番 21号 クリスタルタワー 8F
 ☎ 082-568-8661 FAX 082-568-8663
 🌐 <https://www.wbsc.co.jp>
 ✉ sales@wbsc.co.jp

出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

A-19 オープン株式会社

東京都港区西新橋3-3-1 KDX西新橋ビル 3階
☎ 03-6778-0864
🌐 <http://rpa-technologies.com/>
✉ marketing.biz@open.co.jp

A-20 株式会社ミウラ

広島市中区南千田東町 3 番 9 号
☎ 082-243-2474
🌐 <https://kkmiura.com/>
✉ dmpinfo@kkmiura.jp

A-21 株式会社 ナテック

広島市南区比治山町 7-24-903
☎ 082-568-8210
🌐 <https://www.natec-japan.co.jp/>
✉ t.shibuya@natec-japan.co.jp

A-22 株式会社アイ・エス・シー

広島市南区京橋町 3-8 賀来ビル 2F
☎ 082-261-1624 📠 082-261-1625
🌐 <https://www.iscn.co.jp/>
✉ info@iscn.co.jp

A-23 ソフトブレイン株式会社

大阪府大阪市北区角田町 8 番 4 7 号阪急ランドビル 25 階
☎ 06-6360-7117
🌐 <https://www.softbrain.co.jp/>
✉ noguchi@softbrain.co.jp

A-24 株式会社ネクスト・テクノロジー

広島市中区上八丁堀 8-23 林業ビル 7F
☎ 082-502-7771
🌐 <https://www.next-tec.co.jp/>
✉ info@next-tec.co.jp

A-25 テクノホライズン株式会社

広島市中区上八丁堀 4-1 アバンテックビル 1104
☎ 082-221-2801
🌐 <https://www.elmo.co.jp/>
✉ t.nakatani@th-grp.jp

A-26 北都システム株式会社

北海道札幌市厚別区厚別中央 2 条 3 丁目 5-11
☎ 011-896-4391
🌐 <https://www.hscnet.co.jp/>
✉ sales@hscnet.co.jp

A-27 応研株式会社

広島市中区胡町 4-21 朝日生命胡町ビル 3F
☎ 082-248-2021 📠 082-248-2071
🌐 <https://www.ohken.co.jp/>

A-28 株式会社オクムラ

大阪府東大阪市菱江 2-11-14
☎ 072-964-2266
🌐 <https://www.oa-okumura.co.jp>
✉ ras-sales2@oa-okumura.co.jp

A-29 株式会社ラクス

東京都渋谷区代々木 2-1-1 新宿マインズタワー
☎ 03-5308-7320
🌐 <https://www.rakus.co.jp/>
✉ rakuraku_crossmkt@marketing.rakus.co.jp

A-30 株式会社 SmartHR

〒106-6217 東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木ランドタワー 17 階
☎ 03-6804-1880
🌐 <http://smarthr.jp/>
✉ info-eventreply@smarthr.co.jp

A-31 株式会社インフォディオ

東京都文京区本郷 2-25-10 本郷トーセイビルIV 5F
☎ 03-3868-2888
🌐 <https://www.infordio.co.jp/>
✉ ocr_marketing@infordio.co.jp

B IoT&AI ソリューションゾーン

B-01 SBテクノロジー株式会社

東京都新宿区新宿六丁目 27 番 30 号 新宿イーストサイドスクエア 17 階
☎ 03-6892-3050
🌐 <https://www.softbanktech.co.jp/>
✉ sbt-ipsol@tech.softbank.co.jp

B-02 株式会社シムトップス

東京都品川区上大崎 2-25-2 新目黒東急ビル 10 階
☎ 03-5721-4610
🌐 <https://cimtops.com/>
✉ takumagkong414@gmail.com

B-03 佐鳥電機株式会社

広島市東区光町 1-13-20 ディア・光町 2F
☎ 082-263-0002
🌐 <https://www.satori.co.jp/>
✉ zhs_satori-it2024@satori.co.jp

B-04 株式会社ソフトクリエイト

東京都渋谷区渋谷 2-15-1 渋谷クロスタワー
☎ 03-3486-1520
🌐 <https://www.softcreate.co.jp/>

B-05 メイドインひろしま IoT 協議会

広島市南区京橋町 10-21 株式会社インタフェース内
☎ 080-5757-4843
🌐 <https://www.mihia.jp/>
✉ mihia-jim@mihia.jp

出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
 情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

B-06 株式会社インタフェース

広島市南区京橋町 10-21
 ☎ 082-262-7777 FAX 082-262-5066
 HP <https://www.interface.co.jp>
 ✉ sales@interface.co.jp

B-07 ヒロコン株式会社

広島市安佐南区緑井5丁目 19-39 2F
 ☎ 082-831-0121 FAX 082-876-1599
 HP <https://www.hiro-con.co.jp>
 ✉ webmaster@hiro-con.co.jp

B-08 平和情報システム株式会社

広島市西区観音本町 1-22-25 CDK観音ビル 6階
 ☎ 082-292-7741 FAX 082-292-8613
 HP <https://heiwa-joho.co.jp>
 ✉ heiwa_info@heiwa-joho.co.jp

B-09 株式会社中電工

広島市中区小網町 6番 12号
 ☎ 082-294-0560 FAX 082-231-9096
 HP <https://www.chudenko.co.jp/>
 ✉ caas_service.cs@chudenko.co.jp

B-10 株式会社コピー

東京都千代田区神田神保町 1-44-11
 ☎ 070-9313-3664
 HP <https://corpy.co.jp/>
 ✉ hirofujii@corpy.co.jp

B-11 株式会社エンファシス、 株式会社アレックス

東京都豊島区西池袋 5丁目 8番 7号 深野ビル(エンファシス)
 東京都中央区東日本橋 2-16-7 ANNI 東日本橋ビル 4F(アレックス)
 ☎ 03-6410-7571(エンファシス)
 03-5820-0580(アレックス)
 FAX 03-6410-7572(エンファシス)
 03-5820-0581(アレックス)
 HP <https://www.emfasys.co.jp/> (エンファシス)
<https://www.arexinc.co.jp/> (アレックス)
 ✉ emf-info@emfasys.co.jp (エンファシス)
 sodiac@arexinc.co.jp (アレックス)

C VR& モバイルゾーン

C-01 テレビ新広島

広島市安佐南区出汐 2-3-19
 ☎ 082-256-2180
 HP <https://www.tss-tv.co.jp/>
 ✉ takuhiro@tss-tv.co.jp

C-02 株式会社ビーライズ

広島市南区松原町 2-62 広島 JP ビルディング 8F
 ☎ 082-264-2600
 HP <https://berise.co.jp/>
 ✉ matsuoka@berise.co.jp

D クラウド& 情報 セキュリティゾーン

D-01 株式会社両備システムズ

岡山県岡山市中区藤崎 564-5
 ☎ 086-200-1020 FAX 086-200-1021
 HP <https://www.ryobi.co.jp/>
 ✉ bic-info@ryobi.co.jp

D-01 株式会社両備システムズ

岡山県岡山市北区下石井二丁目 10番 12号
 社の街グレース オフィスクエア 4階
 ☎ 086-264-1104
 HP <https://www.ryobi.co.jp/>
 ✉ e-cidc@ryobi.co.jp

D-02 SCSK 株式会社

広島市中区銀山町三丁目 1番 ひろしまハイビル 21 13F
 ☎ 082-545-6671 FAX 082-553-0011
 HP <http://www.scsk.jp>
 ✉ hirosima-sales@scsk.jp

D-03 株式会社エネコム

広島市東区二葉の里三丁目 5番 7号 GRANODE 広島 10F
 ☎ 050-8201-1425
 HP <https://www.enecom.co.jp/business/enewings/>
 ✉ <https://www.enecom.co.jp/enewings-contact/>

D-04 ピー・シー・エー株式会社

広島市中区鞆町 13-15 新広島ビルディング 11階
 ☎ 082-212-0437
 HP <http://pca.jp>
 ✉ hirosima@pca.co.jp

D-05 株式会社 TOKAI コミュニケーションズ

大阪府大阪市淀川区宮原 3丁目 5番 36号 新大阪トラストタワー
 ☎ 06-6397-7175
 HP <https://www.cloudsolution.tokai-com.co.jp/>
 ✉ js_promo@tokai-grp.co.jp

D-06 アルプス システム インテグレーション株式会社

広島市中区基町 11-10 合人社広島紙屋町ビル 8F
 ☎ 082-962-6123
 HP <https://www.alsi.co.jp/>
 ✉ ssg@alsi.co.jp

出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

D-07 ブルーテック株式会社

東京都港区虎ノ門 3-18-19 UD 神谷町ビル 7 階

☎ 03-5405-8115

🌐 <https://www.bluetec.co.jp/>

D-08 HENNGE 株式会社

東京都渋谷区南平台町 16 番 28 号 Daiwa 渋谷スクエア

☎ 03-6415-3660

🌐 <https://hennge.com/jp/>

✉ one-partner@hennge.com

D-09 株式会社アントアント

京都市下京区南不動産町 3 大道第一ビル 3F

☎ 075-353-7855

🌐 <http://ant2.co.jp>

✉ r.inoue@ant2.jp

D-10 サイバーリーズン合同会社

東京都中央区京橋 1-17-10 住友商事京橋ビル 8 階

🌐 <https://www.cybereason.co.jp>

✉ jpn_contactus@cybereason.com

D-11 ひろぎん IT ソリューションズ株式会社

広島市中区紙屋町 1 丁目 3-8

☎ 082-504-3170

🌐 <https://www.hirogin-its.co.jp/>

✉ sec@mt.y.mighty.co.jp

D-12 株式会社東京ファクトリー

東京都文京区本郷 3-40-3 SK ビル 202

☎ 03-4530-0450

🌐 <https://tokyofactory.co.jp/>

✉ info@tokyofactory.co.jp

D-13 デジタルアーツ株式会社

広島市南区松原町 5-1 ビッグフロント広島タワービル 6 階

☎ 082-568-1164

🌐 <https://www.daj.jp/>

✉ open-chushikoku@daj.co.jp

D-14 エムオーテックス株式会社

東京都港区三田 3-5-19 住友不動産東京三田ガーデンタワー 22 階

☎ 03-3455-1811

🌐 <https://www.lanscope.jp/cm1p2022/>

✉ sales@motex.co.jp

D-15 株式会社オービックビジネスコンサルタント

広島市中区紙屋町 1 丁目 2-22 広島 トランヴェールビルディング 4 階

☎ 082-544-2430

🌐 <https://www.obc.co.jp/>

✉ kandou@obc.co.jp

E 公共 & アカデミック ゾーン

E-01 安田女子大学

広島市安佐南区安東 6-13-1

☎ 082-878-9980

🌐 <https://www.yasuda-u.ac.jp/>

✉ yamasita@yasuda-u.ac.jp

E-02 国立大学法人広島大学 情報メディア教育研究センター

広島県東広島市鏡山 1-4-2

☎ 082-424-6118

🌐 <https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/local5g/>

✉ h-shimoji@hiroshima-u.ac.jp

E-03 学校法人鶴学園 広島工業大学

広島市佐伯区三宅 2-1-1

☎ 082-921-3121

🌐 <https://www.it-hiroshima.ac.jp/>

✉ ohtani@cc.it-hiroshima.ac.jp

E-04 広島情報専門学校

広島市南区比治山本町 16-35 広島産業文化センター 4F ~ 6F

☎ 082-252-4411 FAX 082-256-4450

🌐 <https://www.hi-joho.ac.jp/>

✉ mail@hi-joho.ac.jp

E-05 公立大学法人広島市立大学

広島市安佐南区大塚東三丁目 4 番 1 号

☎ 082-830-1545 FAX 082-830-1555

🌐 <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

✉ ken-san@m.hiroshima-cu.ac.jp

E-06 広島市・公益財団法人広島市産業振興 センター (株式会社デイ・ディライト)

[広島市]

広島市中区国泰寺町一丁目 6 番 34 号

[公益財団法人広島市産業振興センター]

広島市西区草津新町一丁目 21 番 35 号

☎ 082-504-2238

082-278-8032

FAX 082-504-2259

082-278-8570

🌐 <https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/114/>

<https://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/>

✉ monozukuri@city.hiroshima.lg.jp

assist@ipc.city.hiroshima.jp

E-07 県立広島大学

広島市南区宇品東 1-1-71

☎ 082-251-5178 (代表)

🌐 <https://www.pu-hiroshima.ac.jp/>

出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
 情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

E-08 NHK 広島放送局

広島市中区大手町 2-11-10
 ☎ 082-504-5111
 🌐 <https://www.nhk.or.jp/hiroshima/>
 ✉ お問い合わせフォームの URL https://cgi2.nhk.or.jp/css/mailform/mail_form.cgi?area_cd=hiroshima

F 総合ソリューション ゾーン

F-01 株式会社ピーシーシー / 三菱電機インフォメーションネットワーク株式会社

広島県福山市光南町三丁目 6 番 10 号
 ☎ 084-921-2475 📠 084-921-7890
 🌐 <http://www.bcc.co.jp>
 ✉ sales_ITeig@bcc.co.jp

F-02 株式会社ミックス

広島市中区本川町二丁目 6-3 本川リバーサイドビル 2F
 ☎ 082-292-3652 📠 082-295-6628
 🌐 <http://www.mix-net.co.jp/>
 ✉ kikaku@mix-net.co.jp

F-03 株式会社大塚商会

広島市中区中町 8-12 広島グリーンビル 9F
 ☎ 082-545-7471 📠 082-545-7475
 🌐 <https://www.otsuka-shokai.co.jp/erprnavi/>
 ✉ hirosima-promo@otsuka-shokai.co.jp

F-04 中国電設工業株式会社・NEC ネットズエスアイ株式会社

広島市中区千田町 3 丁目 10 番 5 号
 ☎ 082-241-0112
 🌐 <https://chusetu.co.jp>
 ✉ hirosimait@chusetu.co.jp

F-05 株式会社 LEAGUE

東京都武蔵野市吉祥寺本町 2 丁目 8 番 4 号
 ☎ 050-5050-2391
 🌐 <https://league-jp.com/lbc-support/lp/cf-s/>
 ✉ support@league-japan.com

F-06 石田データサービス株式会社

広島市中区立町 2-30 ウツミ屋立町ビル 8 階
 ☎ 082-577-0091
 🌐 <http://www.idsnet.co.jp>
 ✉ yura@idsnet.co.jp

F-07 株式会社ウイン

広島市中区鞆町 13-11 明治安田生命広島鞆町ビル 12F
 ☎ 082-502-2800
 🌐 <https://www.pro-win.co.jp/>
 ✉ s.tanabe@pro-win.co.jp

F-08 ピープルソフトウェア株式会社

岡山県倉敷市阿知 1-15-3 倉敷ビジネススクエア 4 階
 ☎ 050-3507-5427 (直通)
 🌐 <https://pscsrcv.co.jp/>
 ✉ psales-contact@pscsrcv.co.jp

F-09 株式会社中国新聞社

広島市中区土橋町 7 番 1 号
 ☎ 082-236-2133
 🌐 <https://marketing-solution.chugoku-np.co.jp/>

F-10 TOPPAN株式会社・TOPPANデジタル株式会社・TOPPANエッジ株式会社

広島市南区松原町 2-62 広島 JP ビルディング 19 階
 ☎ 082-850-0221
 🌐 <https://www.holdings.toppan.com/ja/>
 ✉ chushi-plaza@toppan.co.jp

F-11 株式会社コア 中四国カンパニー

広島市西区草津新町 1 丁目 21 番 35 号 広島ミクスビル
 ☎ 082-278-0511 📠 082-278-0520
 🌐 <https://www.core.co.jp/>
 ✉ csc-info@core.co.jp

F-12 株式会社ジェイテック

広島市中区立町 2-27 メットライフ広島立町ビル 9F
 ☎ 082-236-6118
 🌐 <https://www.j-tech.jp/>
 ✉ hirosima_sales@j-tech.jp

F-13 株式会社エーディテクノ 大阪営業所

大阪市福島区福島 5-13-18 福島ビル 7 階
 ☎ 06-6451-0050
 🌐 <https://www.ad-techno.com>
 ✉ ota@ad-techno.com

F-14 株式会社日立製作所 中国支社

広島市中区袋町 5 番 2 5 号 (広島袋町ビル)
 ☎ 082-541-4111
 🌐 <http://www.hitachi.co.jp/>

F-14 株式会社日立ソリューションズ西日本

広島市中区八丁堀 3 番 3 3 号 (広島ビジネスタワー 19F)
 ☎ 082-511-8011 📠 082-511-8099
 🌐 <https://www.hitachi-solutions-west.co.jp>

F-14 株式会社日立システムズ 中国支社

広島市中区上鞆町 3-33 日立システムズ中国ビル
 ☎ 082-511-2800
 🌐 <https://www.hitachi-systems.com/>
 ✉ shohin.otoiwase.ab@hitachi-systems.com

出展者(リスト) Exhibitor

※このリストは出展申込書をもとに作成しており、最新の
情報ではありませんので、あしからずご了承ください。

F-14 株式会社日立産業制御ソリューションズ

広島市中区袋町 5 番 25 号
☎ 082-248-2838 FAX 082-248-2858
HP <https://www.hitachi-ics.jp>
✉ https://info.hitachi-ics.co.jp/compliance/email_inq.html

F-14 株式会社ニッセイコム

広島市中区中島町 3-25 ニッセイ平和公園ビル 8 階
☎ 082-247-1200 FAX 082-247-1239
HP <https://www.nisseicom.co.jp>
✉ nc_chugoku_sales@nisseicom.co.jp

F-15 株式会社ソルコム

広島市中区南千田東町 2-32
☎ 082-504-3351 FAX 082-504-3369
HP <https://www.solcom.co.jp/>
✉ t-ikoma@solcom.co.jp

F-16 株式会社アイ・オー・データ機器

広島市東区二葉の里 3-5-7 GRANODE 広島 3F
☎ 0570-010108
HP <https://www.iodata.jp>
✉ 【お問い合わせ窓口】 <https://www.iodata.jp/biz/>

F-17 ウイングアーク 1st 株式会社

広島市中区銀山町 3-1 ひろしまハイビル 21 16F
☎ 03-5962-7300(営業代表)
HP <https://www.wingarc.com/>

F-18 東亜ソフトウェア株式会社

鳥取県米子市新開 7 丁目 13-38
☎ 0859-34-3040 FAX 0859-34-3554
HP <https://www.toasoft.co.jp>
✉ sales-toa@toasoft.co.jp

F-19 株式会社ソリトンシステムズ

大阪府大阪市北区角田町 8-1 大阪梅田ツインタワーズノース 29F
☎ 06-7167-8881
HP <https://www.soliton.co.jp/>
✉ west@list.soliton.co.jp

F-20 NEC ネクサソリューションズ

東京都港区芝三丁目 23 番 1 号 セレスティン芝三井ビル
☎ 03-5730-5000 (代表)
HP <https://www.nec-nexs.com/>
✉ spfs-service@nexs.jp.nec.com

F-21 株式会社 BCC

福岡県福岡市中央区六本松 2 丁目 12-19 BCCビル
☎ 092-711-5800 FAX 092-711-5876
HP <https://www.bcc-net.co.jp/>
✉ tss@bcc-net.co.jp

F-22 株式会社サンネット

広島市中区袋町 4 番 21 号 フコク生命ビル
☎ 082-248-7783
HP <http://www.csunnet.co.jp>
✉ sansys-sales@csunnet.co.jp

F-23 株式会社広島情報シンフォニー

広島市東区牛田新町二丁目 2 番 1 号
☎ 082-222-8218 FAX 082-222-8233
HP <https://www.symphony.co.jp/>
✉ solution@symphony.co.jp

F-24 OEC 株式会社

岡山県岡山市北区本町 6 番 36 号
☎ 086-227-1121 FAX 086-223-5952
HP <https://www.oec-o.co.jp/>
✉ Sales2-info@oec-o.co.jp

F-25 株式会社 NTT データ中国

広島市南区比治山本町 11-20 NTTDATA 比治山ビル
☎ 082-252-3322
HP <https://www.nttdata-chugoku.co.jp/>

F-26 桜井株式会社

東京都台東区池之端 1-2-18
☎ 03-3827-4410
HP <https://www.star-sakurai.com/>
✉ 19u04s04@star.sakurai.co.jp

F-27 株式会社ダイコー IWS

広島市中区東平塚町 1-14 大興平塚ビル 2F
☎ 082-577-7752 FAX 082-241-6377
HP <https://daikoiws.com/>
✉ info@daikoiws.co.jp

F-28 株式会社ミロク情報サービス

広島市中区鉄砲町 10-12 広島鉄砲町ビルディング 9F
☎ 082-511-3695 FAX 082-222-3691
HP <http://www.mjs.co.jp>
✉ mjs_hiroshima-info@mjs.co.jp

F-29 株式会社インターネットイニシアティブ 九州・中四国事業部 中四国支店

広島市南区松原町 2-62 広島 JP ビルディング 16 階
☎ 082-568-2080 FAX 082-568-2088
HP <https://www.ij.ad.jp/>
✉ sales-cs@ij.ad.jp

F-30 株式会社コトブキソリューション

広島県呉市中通 2 丁目 6 番 6 号
☎ 0823-21-4956
HP <https://www.ksol.jp>
✉ info@ksol.jp

広報 Public relations

□ポスター

A2 片面4色 1,500枚



□リーフレット (招待状)

A4 両面4色 55,000部



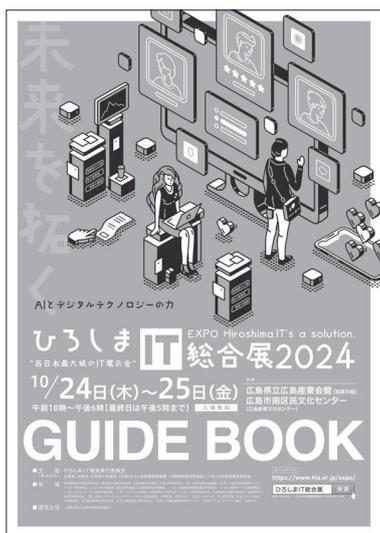
□ひろしまIT総合展2024ホームページ

<https://www.hia.or.jp/expo/>



□出展ガイドブック

A4×34P 表紙・本文1色 11,000部



□ひろしまIT総合展2024Facebookページ

<https://www.facebook.com/hiroshimaitexpo>



□メールマガジン

中国新聞アカウントにより SNS広告 を配信
 たるポIDターゲティングメール 会員(ID取得者)
 18万人

□中国新聞デジタル

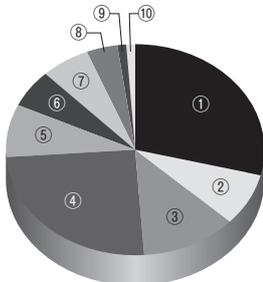
<https://www.chugoku-np.co.jp/articles/-/542696>

出展者アンケート Exhibitor questionnaire

Q イベント参加の理由について

Q1 本イベントに参加された理由、本イベントに期待したことはなんですか？

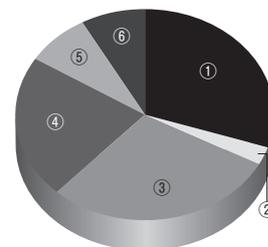
- ①見込み客の開拓 29%
- ②代理店の開拓 8%
- ③具体的な商談の成立 12%
- ④自社商品のPR 25%
- ⑤自社のイメージアップ 8%
- ⑥同業者との交流 6%
- ⑦市場調査・意見収集 6%
- ⑧出展要請があったため 4%
- ⑨イベントがどのようなものか
知りたかったため 1%
- ⑩その他 1%



Q 出展の成功の指標について

Q1 イベントへの出展が成功したとする指標などを設定していらっしゃいますか？

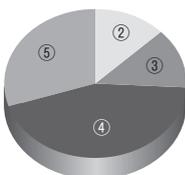
- ①御社ブースへの来場者数 30%
- ②イベント全体の入場者数 3%
- ③集まった名刺の数 29%
- ④商談になった件数 22%
- ⑤契約が見込めそうな件数
または金額 8%
- ⑥イベントをきっかけとした
実際の売上（一定期間後） 8%
- ⑦特に設定していない 0%
- ⑧その他（具体的に） 0%



Q 商談状況について

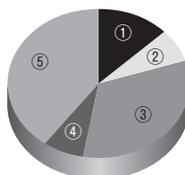
Q1 貴社ブースへの来訪者数

- ①10社以内 0%
- ②11～30社以内 13%
- ③31～50社以内 13%
- ④51社～100社 44%
- ⑤101社以上 30%
- ⑥分からない
(カウントしていない) 0%



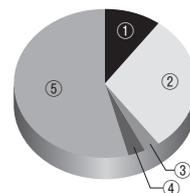
Q2 商談になった件数

- ①0件 13%
- ②1～3件以内 7%
- ③4～10件以内 33%
- ④11件以上 7%
- ⑤分からない
(判断していない) 40%



Q3 契約が見込めそうな件数

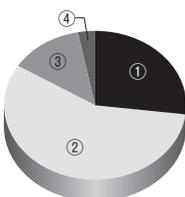
- ①0件 10%
- ②1～5件以内 30%
- ③6～10件以内 3%
- ④11件以上 3%
- ⑤分からない 54%



Q 貴社・団体の出展について

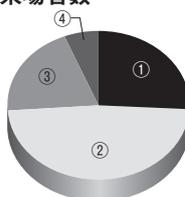
Q1 出展の効果

- ①非常に満足 27%
- ②やや満足 57%
- ③どちらともいえない 13%
- ④やや不満足 3%
- ⑤不満足 0%



Q2 貴社ブースへの来場者数

- ①非常に満足 26%
- ②やや満足 48%
- ③どちらともいえない 20%
- ④やや不満足 6%
- ⑤不満足 0%



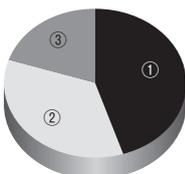
Q3 出展小間の広さ

- ①広すぎた 0%
- ②少し広い 6%
- ③丁度良い 81%
- ④少し狭い 13%
- ⑤狭すぎた 0%



Q4 次回の参加

- ①ぜひ参加したい 45%
- ②参加の方向 35%
- ③わからない 20%
- ④参加しない方向 0%



出展者アンケート Exhibitor questionnaire

Q イベント全体について

Q1 イベント全体への感想・意見

- ①非常に良い …… 19%
- ②良い …… 58%
- ③普通である …… 16%
- ④期待したより悪い …… 7%
- ⑤問題が多い …… 0%



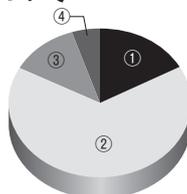
Q2 広報について

- ①非常に良い …… 13%
- ②良い …… 61%
- ③普通である …… 20%
- ④期待したより悪い …… 6%
- ⑤わからない …… 0%



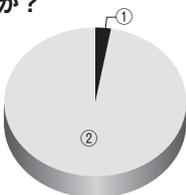
Q3 主催者の対応について

- ①非常に良い …… 17%
- ②良い …… 66%
- ③普通である …… 12%
- ④やや問題がある …… 5%
- ⑤問題が多い …… 0%



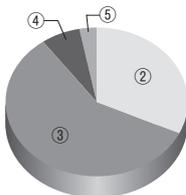
Q4 開催期間について 何日が最適ですか？

- ①1日間 …… 3%
- ②2日間 …… 97%
- ③3日間 …… 0%
- ④4日間 …… 0%
- ⑤5日間 …… 0%



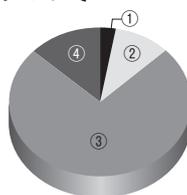
Q5 出展料について

- ①高すぎる …… 0%
- ②少し高い …… 32%
- ③ちょうど良い …… 58%
- ④少し安い …… 7%
- ⑤安すぎる …… 3%



Q6 講演会イベントについて

- ①多すぎる …… 3%
- ②少し多い …… 10%
- ③ちょうど良い …… 74%
- ④少し少ない …… 13%
- ⑤少なすぎる …… 0%



Q8 来場者数について

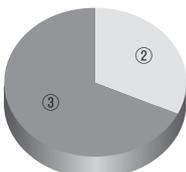
- ①十分多い …… 16%
- ②比較的多い …… 30%
- ③どちらともいえない …… 46%
- ④少し少ない …… 8%
- ⑤少ない …… 0%



Q 展示会場について

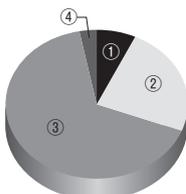
Q1 展示会場の広さ

- ①狭すぎる …… 0%
- ②少し狭い …… 32%
- ③ちょうど良い …… 68%
- ④少し広い …… 0%
- ⑤広すぎる …… 0%



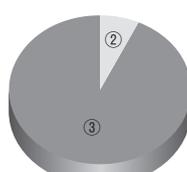
Q2 商談コーナー

- ①狭すぎる …… 7%
- ②少し狭い …… 24%
- ③ちょうど良い …… 66%
- ④少し広い …… 3%
- ⑤広すぎる …… 0%



Q3 アンケート回収コーナー

- ①非常に良い …… 0%
- ②良い …… 7%
- ③普通である …… 93%
- ④少し問題がある …… 0%
- ⑤問題が多い …… 0%



Q4 場内アナウンス

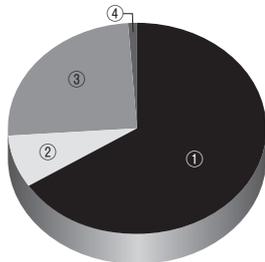
- ①非常に良い …… 7%
- ②良い …… 17%
- ③普通である …… 70%
- ④少し問題がある …… 6%
- ⑤問題が多い …… 0%



来場者アンケート Attendee questionnaire

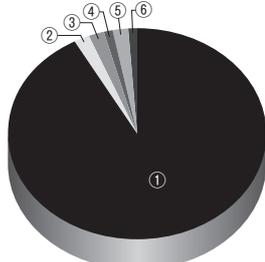
Q1 企業・一般・学生の区分

- ①企業 66%
- ②一般 8%
- ③学生 25%
- ④回答無し 1%



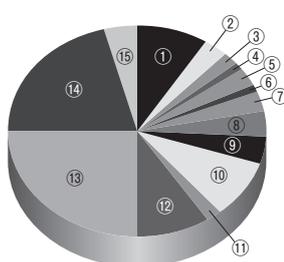
Q2 どちらからお越しくできましたか

- ①広島県 92%
- ②岡山県 2%
- ③山口県 2%
- ④島根県 1%
- ⑤その他 2%
- ⑥回答無し 1%



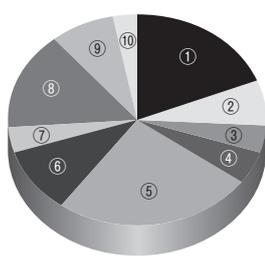
Q3 あなたの会社（団体）の属する業種

- ①商業 9%
- ②水産・農林・食料品 3%
- ③金融・保険 2%
- ④繊維・パルプ・製紙 1%
- ⑤運輸・通信 3%
- ⑥科学・石油・ゴム・ガラス 1%
- ⑦電気・ガス 3%
- ⑧鉄鋼・非鉄金属・金属製品 4%
- ⑨官公庁 4%
- ⑩機械・電気製品・精密機器 9%
- ⑪大学・研究機関 2%
- ⑫情報・通信 9%
- ⑬学生 25%
- ⑭その他 21%
- ⑮回答無し 4%



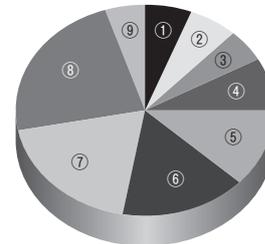
「情報・通信」と答えた方はこちら

- ①システムインテグレータ 19%
- ②ウェブサイト制作・構築・運用 7%
- ③アウトソーシングサービス 4%
- ④その他の情報サービス 5%
- ⑤ソフトウェア開発 25%
- ⑥ハードウェア販売 10%
- ⑦ソフトプロダクト開発・販売 4%
- ⑧通信関係 15%
- ⑨情報処理サービス 8%
- ⑩その他 3%



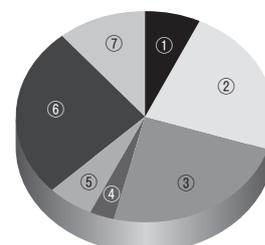
Q4 あなたの会社・団体の企業規模

- ①10人未満 6%
- ②30人未満 6%
- ③50人未満 5%
- ④100人未満 8%
- ⑤300人未満 12%
- ⑥500人未満 16%
- ⑦1000人未満 19%
- ⑧1000人以上 23%
- ⑨回答無し 5%



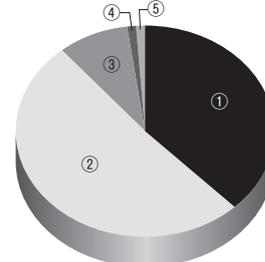
Q5 あなたの所属部署

- ①製造業の開発・設計・生産 7%
- ②情報開発部門 23%
- ③営業部門 24%
- ④財務・経理 3%
- ⑤経営者・役員 6%
- ⑥その他 26%
- ⑦無回答 11%

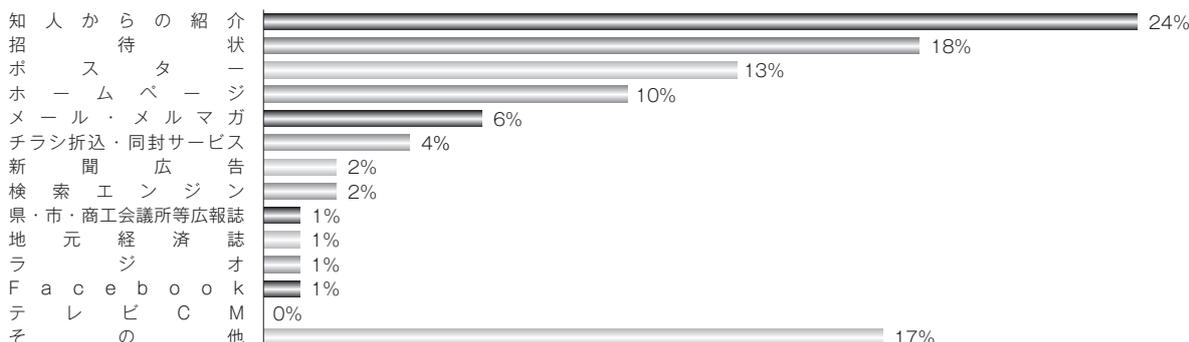


Q6 展示会の感想

- ①非常によかった 38%
- ②よかった 51%
- ③普通である 9%
- ④あまりよくなかった 1%
- ⑤回答無し 1%



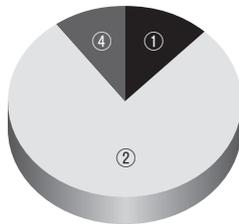
Q7 このイベントへのご来場のきっかけ



Q8 受講された講演と感想

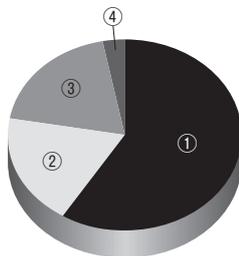
A1 モーリーが語る世界のAJ・DXについて

- ①非常に良かった …… 12%
- ②よかった …… 78%
- ③普通である …… 0%
- ④あまりよくなかった …… 10%



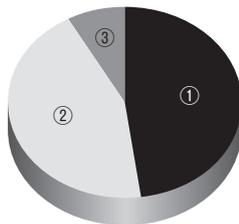
B1 デジタルで新たな働き方を作り出す

- ①非常に良かった …… 59%
- ②よかった …… 19%
- ③普通である …… 19%
- ④あまりよくなかった …… 3%



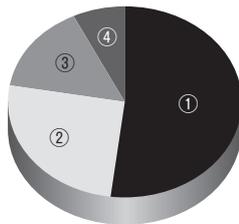
B3 流行りの技術の本質から考えてみた

- ①非常に良かった …… 48%
- ②よかった …… 44%
- ③普通である …… 8%
- ④あまりよくなかった …… 0%



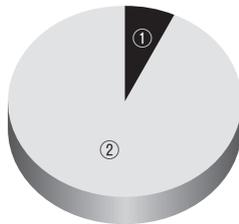
B5 マツダのDXの取り組み

- ①非常に良かった …… 52%
- ②よかった …… 26%
- ③普通である …… 15%
- ④あまりよくなかった …… 7%



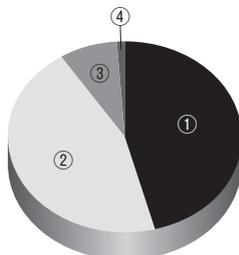
特設 特設ステージ

- ①非常に良かった …… 7%
- ②よかった …… 93%
- ③普通である …… 0%
- ④あまりよくなかった …… 0%



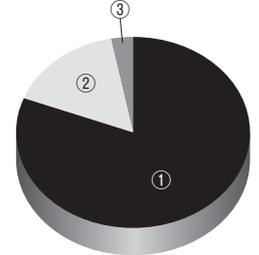
C1 ~ D12

- ①非常に良かった …… 46%
- ②よかった …… 45%
- ③普通である …… 8%
- ④あまりよくなかった …… 1%



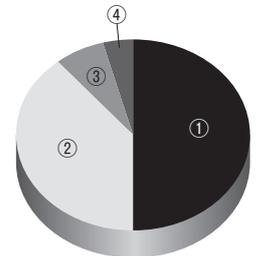
A2 生成AIブームから1年、企業における生成AI活用の最前線を探る

- ①非常に良かった …… 81%
- ②よかった …… 16%
- ③普通である …… 3%
- ④あまりよくなかった …… 0%



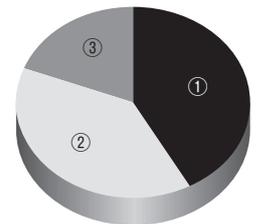
B2 「社会を止めない。暮らしを止めない。宇宙から」

- ①非常に良かった …… 50%
- ②よかった …… 39%
- ③普通である …… 7%
- ④あまりよくなかった …… 4%



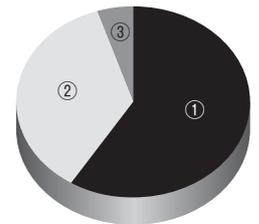
B4 「デジタル」の力を使ったまちづくりの可能性

- ①非常に良かった …… 42%
- ②よかった …… 39%
- ③普通である …… 19%
- ④あまりよくなかった …… 0%



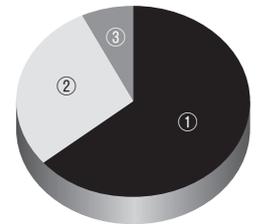
B6 MR/VRでビジネスがどう変革するか

- ①非常に良かった …… 59%
- ②よかった …… 36%
- ③普通である …… 5%
- ④あまりよくなかった …… 0%



特設 特設コーナー（ピーライズ・ボックス）

- ①非常に良かった …… 64%
- ②よかった …… 29%
- ③普通である …… 7%
- ④あまりよくなかった …… 0%



「ひろしまIT推進実行委員会」名簿

区 分	所 属 団 体	職 名	氏 名
顧 問	中国経済産業局 地域経済部	デジタル経済課長	平山 智康
顧 問	中国総合通信局 情報通信部	情報通信連携推進課長	畠山 弘之
委員長	(一社)広島県情報産業協会	会 長	上田 康博
副委員長	広島県商工労働局	イノベーション環境整備担当部長	川野 真澄
委 員	広島市経済観光局	産業振興部長	浦川 知己
委 員	広島商工会議所	産業・地域振興部長	奥野 泰識
監 事	(公財)ひろしま産業振興機構	常 務 理 事	大内 貞夫
委 員	中国情報通信懇談会	事 務 局 長	村岡 譲
事 務 局	(一社)広島県情報産業協会	常務理事・企画委員長	平賀 一巳
	(一社)広島県情報産業協会	理事・副企画委員長	濱中 政宏
	(一社)広島県情報産業協会	事 務 局 長	北林 満



ひろしまIT推進実行委員会

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7-47 広島県情報プラザ2階
(一社) 広島県情報産業協会 事務局内 TEL 082-242-7408 FAX 082-242-0668
E-mail expo2024-hia@hia.or.jp
URL <https://www.hia.or.jp/expo/>

